

<青少年アンビシャス運動について>

【調査の目的】

「豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つたくましい青少年の育成」を目指す県民運動「青少年アンビシャス運動」は今年度で20年目となります。運動に参加する団体は1,942団体（R3.2.1現在）となり、放課後や休日に気軽に立ち寄れる子どもたちの居場所「アンビシャス広場」は県内に157か所開設されています。地域ぐるみで子どもを育てる取組は着実に広がりつつあり、さらに地域に根付くよう新たな展開を目指した運動を進めています。

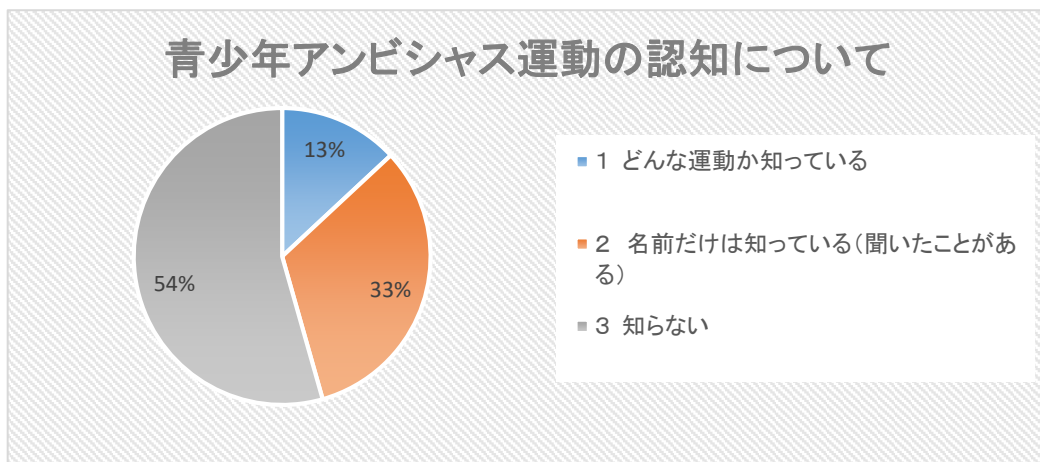
そこで、「青少年アンビシャス運動」について皆さんの御意見をお聴かせいただき、今後、運動を推進するための参考とさせていただきます。

【活用状況】

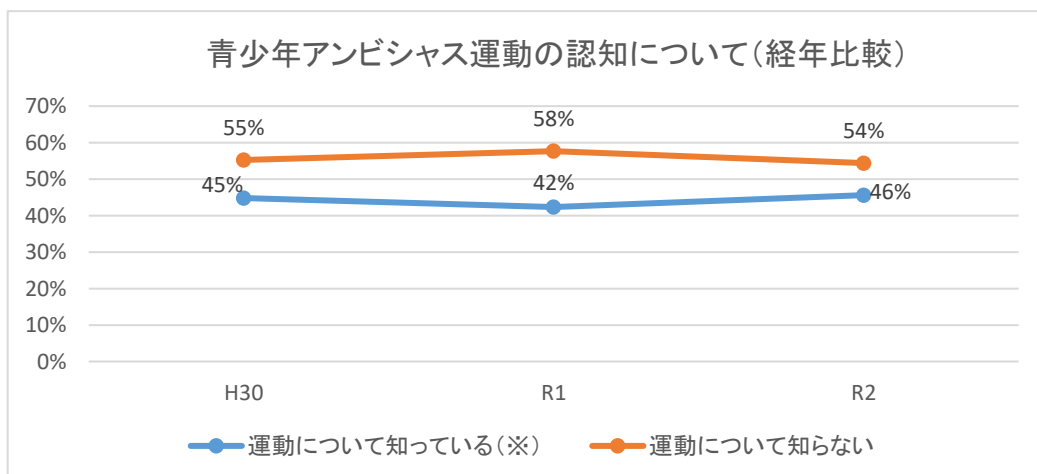
- ・青少年アンビシャス運動の具体的事業等を総合的に検討するための基礎資料とします。
- ・青少年アンビシャス運動の認知度を把握するための参考とします。

(人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課)

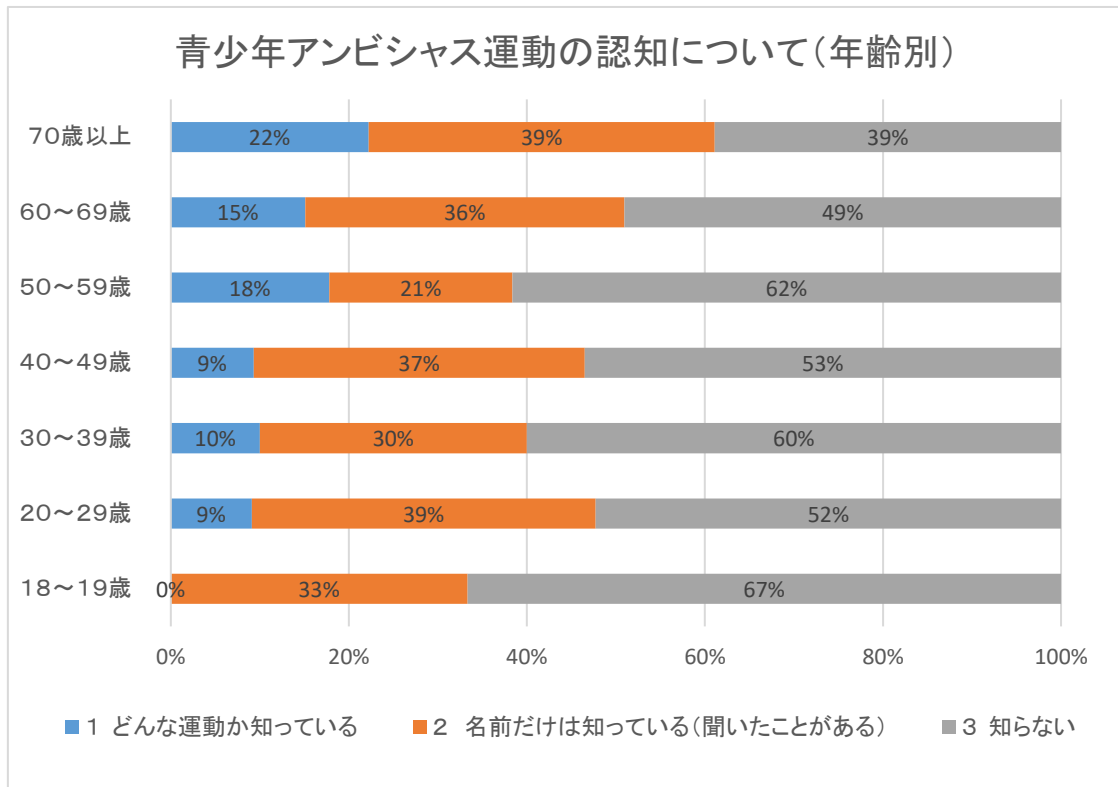
<1> 「青少年アンビシャス運動」について知っていますか。【選択/回答は1つのみ】



設問	回答数	割合
1 どんな運動か知っている	49	13%
2 名前だけは知っている(聞いたことがある)	122	33%
3 知らない	204	54%
総計	375	100%



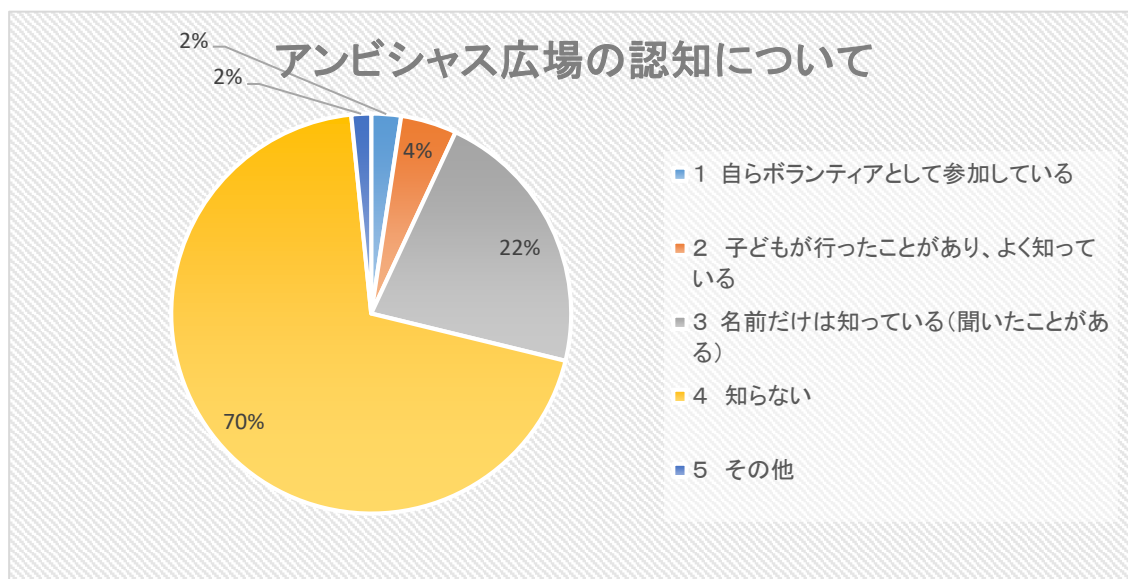
※ 「1 どんな運動か知っている」「2 名前だけは知っている(聞いたことがある)」と回答した方の割合



○全体では、青少年アンビシャス運動について「どんな運動か知っている」「名前だけは知っている(聞いたことがある)」と回答した方は、全体の46%であった。

○年齢別では、70歳以上で「どんな運動か知っている」「名前だけは知っている(聞いたことがある)」と回答した方は61%と他の年齢層と比較して最も認知度が高い。

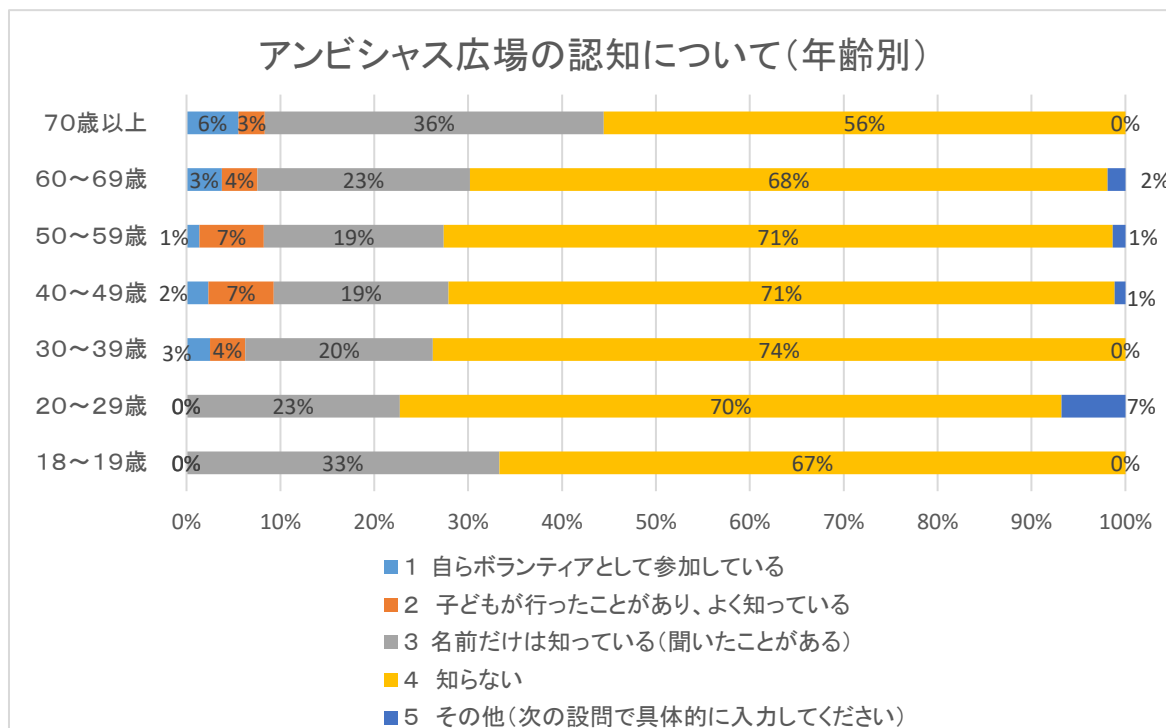
〈2〉「アンビシャス広場」について知っていますか。 【選択/回答は1つのみ】



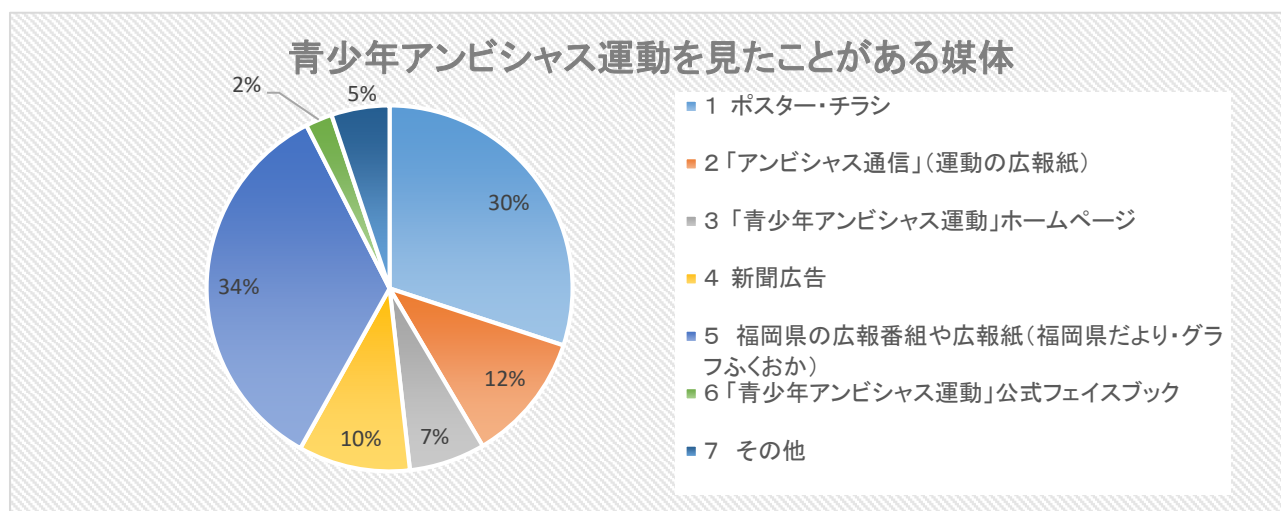
設問	回答数	割合
1 自らボランティアとして参加している	9	2%
2 子どもが行ったことがあり、よく知っている	17	5%
3 名前だけは知っている(聞いたことがある)	82	22%
4 知らない	261	70%
5 その他	6	2%
総計	375	100%

【その他の回答】

- ・ 自分が小学生の時に友達と遊びに行ったことがある 等



〈3〉「青少年アンビシャス運動」に関する広報で、これまでに見たり聞いたりしたことがあるものをすべて選んでください。【選択/複数回答可】

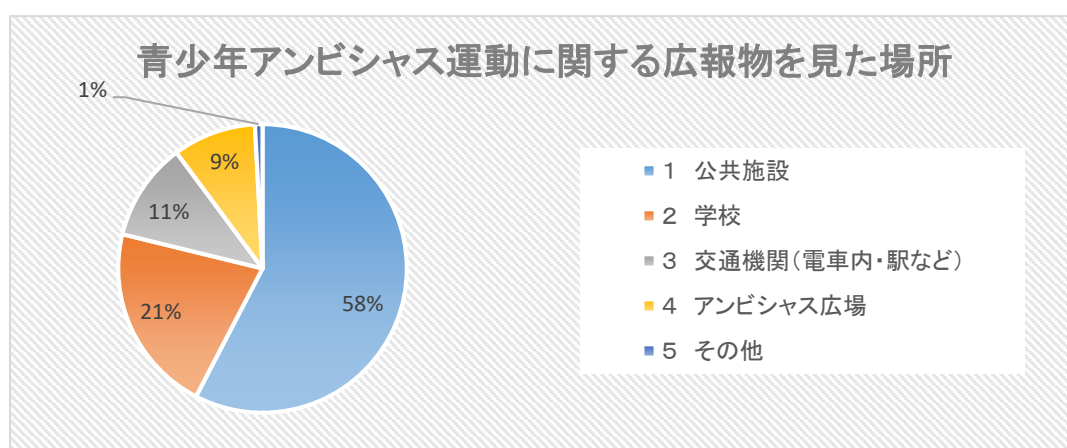


設問	回答数	割合
1 ポスター・チラシ(アンビシャス・青年リーダー、絵本コンシェルジュ養成講座等)	76	30%
2 「アンビシャス通信」(運動の広報紙)	29	12%
3 「青少年アンビシャス運動」ホームページ	17	7%
4 新聞広告	25	10%
5 福岡県の広報番組や広報紙(福岡県だより・グラフふくおか)	87	34%
6 「青少年アンビシャス運動」公式フェイスブック	6	2%
7 その他	13	5%
総計	253	100%

※見たり聞いたりしたことがない (231 件)

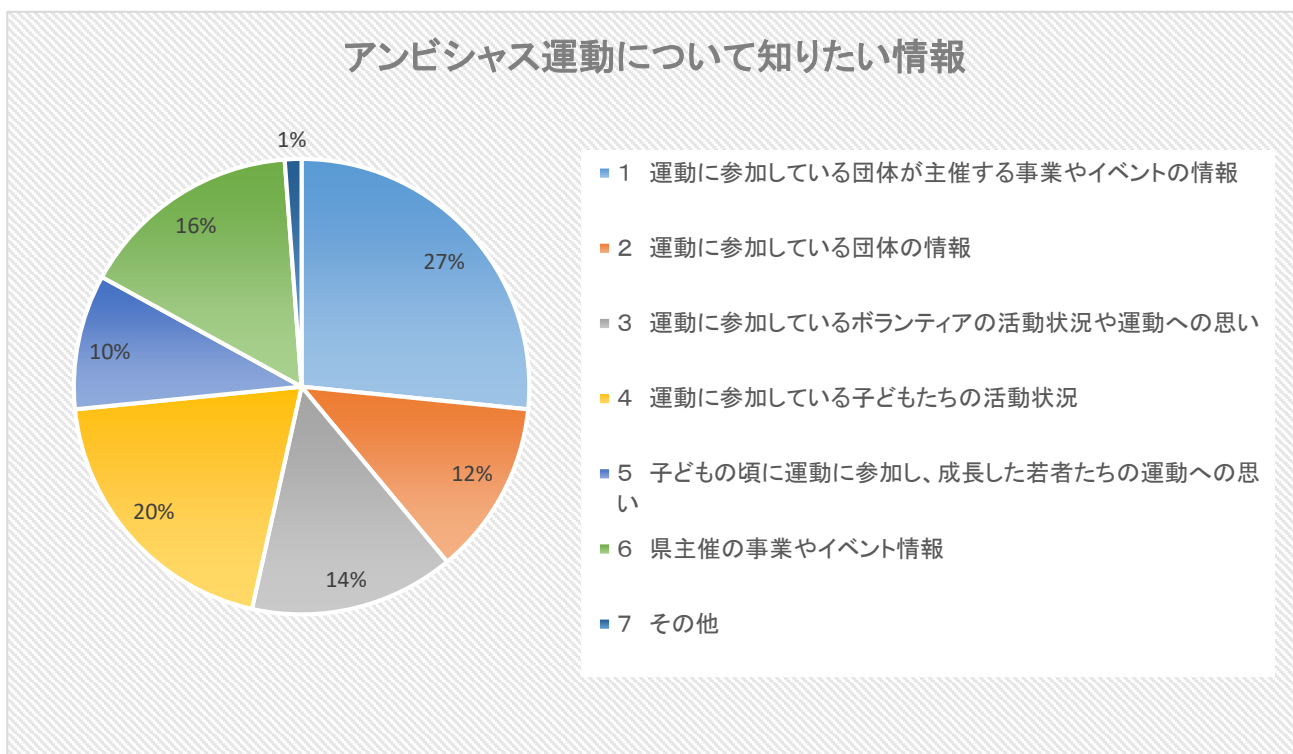
〈4〉ポスターまたはチラシをどこで見ましたか。【選択/複数回答可】

※回答は、〈3〉で「ポスター・チラシを見たことがある」と答えた方 (回答件数=76)



設問	回答数	割合
1 公共施設	68	58%
2 学校	25	21%
3 交通機関(電車内・駅など)	13	11%
4 アンビシャス広場	11	9%
5 その他	1	1%
総計	118	100%

〈5〉青少年アンビシャス運動について知りたい情報 【選択/複数回答可】

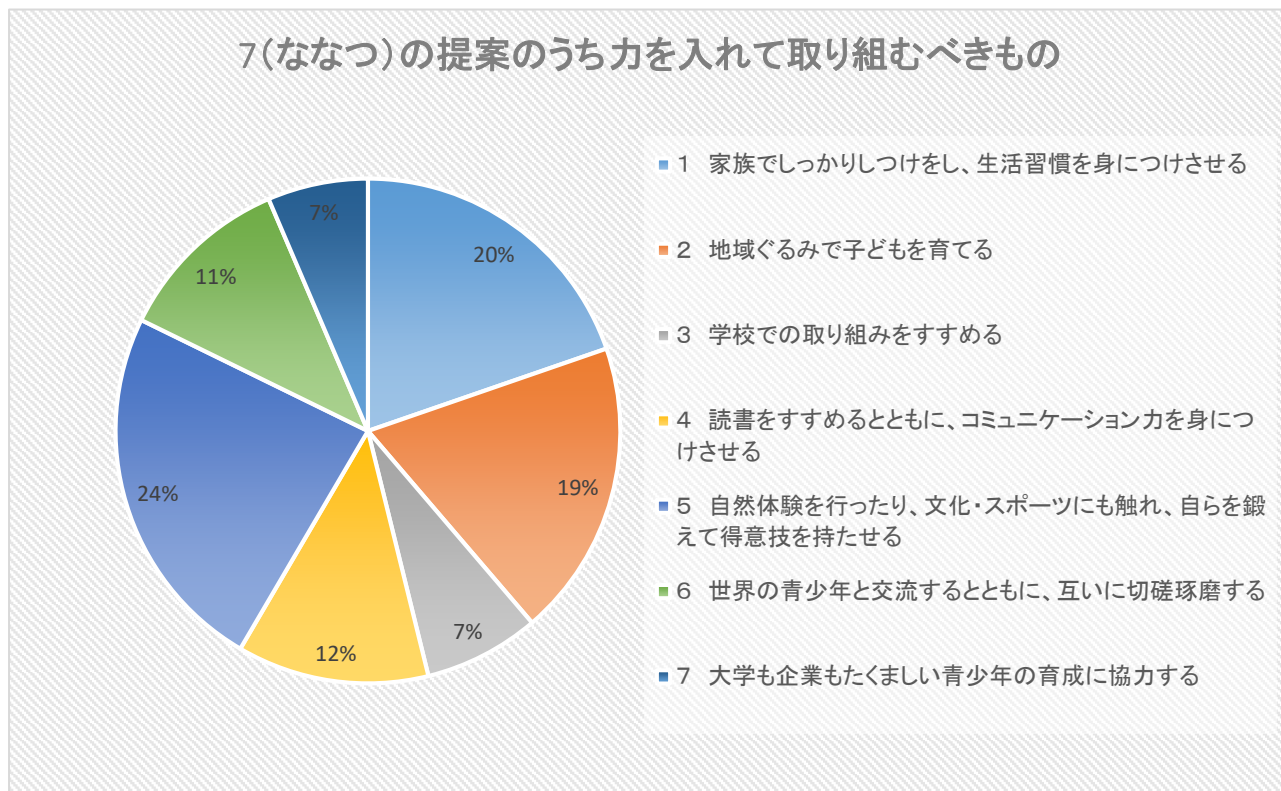


設問	回答数	割合
1 運動に参加している団体が主催する事業やイベントの情報	247	27%
2 運動に参加している団体の情報	115	12%
3 運動に参加しているボランティアの活動状況や運動への思い	135	15%
4 運動に参加している子どもたちの活動状況	185	20%
5 子ども頃に運動に参加し、成長した若者たちの運動への思い	89	10%
6 県主催の事業やイベント情報	147	16%
7 その他	11	1%
総計	929	100%

【その他の回答】

- ・ 運動に参加している団体の運動を始めるに至った経緯、ニーズ等の情報
- ・ 中高年者がボランティアとしてどのように関わられるか知りたい
- ・ 運動に参加している人の行動指針・目的 等

〈6〉青少年アンビシャス運動では、「豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つたくましい青少年の育成」のために、具体的な活動目標として、以下の「7（ななつ）の提案」を掲げて展開していますが、特に力を入れて取り組むべきと思われるものはどれですか。【選択/回答は3つまで】



設問	回答数	割合
1 家族でしっかりしつけをし、生活習慣を身につけさせる	202	20%
2 地域ぐるみで子どもを育てる	195	19%
3 学校での取り組みをすすめる	76	7%
4 読書をすすめるとともに、コミュニケーション力を身につけさせる	126	12%
5 自然体験を行ったり、文化・スポーツにも触れ、自らを鍛えて得意技を持たせる	244	24%
6 世界の青少年と交流するとともに、互いに切磋琢磨する	116	11%
7 大学も企業もたくましい青少年の育成に協力する	66	6%
総計	1,025	100%

〈7〉上記「7（ななつ）の提案」以外で、特に力を入れるべきと思われるものがあれば、教えてください。【自由記述】

- ・ 自分で考え、判断する力
- ・ 親子で過ごす時間を大切にする
- ・ 物事を考える力、思考の組み立て力を育てること
- ・ 他者への慈悲、思いやりの心を育むような活動
- ・ 個性を伸ばす機会の創出
- ・ 多くの人とふれあい社会性を身につける
- ・ SNS等の正しい使い方を身につけさせる
- ・ 自然体験や生活体験などの様々な体験ができる取組
- ・ 地域のボランティアに積極的に参加して、地域の一員として行動する 等

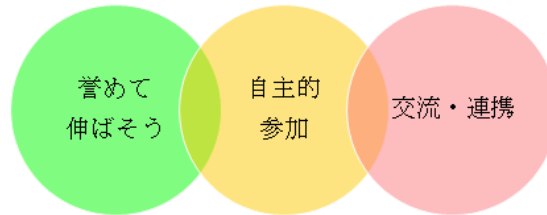


青少年アンビシャス運動

豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つ（アンビシャスな）たくましい青少年の育成を目指す福岡県の県民運動です。

子どもたちのかけがえのない個性を尊重し、その能力や可能性を伸ばしていくため、地域・家庭・学校・企業など、まず、大人が意識を変えて、子どもたちのためにそれぞれができることから取り組もうというものです。

○ 運動の三原則



○ 7（ななつ）の提案

- 1 家族でしっかりしつけをしよう！
- 2 地域ぐるみで子どもを育てよう！
- 3 学校でアンビシャス運動を進めよう！
- 4 読書をしよう！
- 5 自らを鍛え、得意技を持とう！
- 6 世界の青少年と切磋琢磨しよう！
- 7 大学も企業もアンビシャス運動に協力しよう！



○ 事業内容

■ アンビシャス広場

地域ぐるみでアンビシャスな子どもを育てるため、地域の公民館や集会所、学校の空き教室などを活用した子どもの居場所として、「アンビシャス広場」を設置しています。



■ アンビシャス・青年リーダー

研修会や広場訪問等の活動を通じて、幅広い視野と見識を持って、自主的・継続的に青少年アンビシャス運動に参加する青年リーダーを養成しています。



■ アンビシャスカレンダーの頒布

家庭のしつけの推進を図るため、「こんげつのチャレンジ」を記入し、家族みんなでチャレンジできる「青少年アンビシャスカレンダー」を頒布しています。

<問い合わせ先>

人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課

TEL : 092-643-3615

E-Mail : ambitious@pref.fukuoka.lg.jp